



佐賀県立伊万里農林高等学校の歴史

- ・大正 5年10月 7日 西松浦郡立西松浦農学校として設立認可
- ・大正 6年 4月16日 西松浦郡二里村大里にて開校
- ・大正12年 4月 1日 佐賀県立西松浦農学校と改称し県に移管
- ・昭和12年 4月 1日 佐賀県立伊万里農学校と改称
- ・昭和14年 4月 1日 佐賀県立伊万里農林学校と改称、林業科設置
- ・昭和23年 4月 1日 佐賀県立伊万里農業高等学校と改称、定時制課程農業科を併設
募集定員 全日制課程：農業科100名・林業科 30名・畜産科 30名
定時制課程：農業科 50名
- ・昭和27年 4月 1日 佐賀県立伊万里農林高等学校と改称
- ・昭和42年 4月 1日 募集定員 全日制課程：農業科 80名・林業科 40名・畜産科 40名・生活科 40名
定時制課程：農業科 40名
7月 9日 大水害により被災（被害総額 約6,300万円）
12月 2日 創立50周年記念式典挙行
- ・昭和43年 7月29日 現在地に全面移転を決定
- ・昭和49年11月23日 全面移転総合落成式挙行
- ・昭和60年 3月31日 定時制課程農業科閉校
- ・昭和63年 4月 1日 食品化学科設置、生活科を生活文化科に改称
募集定員 全日制課程：農業科 40名・畜産科 40名・食品化学科 40名・
林業科 40名・生活文化科 40名
- ・平成 4年 4月 1日 農業科・畜産科を生物生産科、林業科を森林工学科と改称
募集定員 全日制課程：生物生産科 40名・森林工学科 40名・食品化学科 40名・
生活文化科 40名
- ・平成16年 4月 1日 生活文化科募集停止
募集定員 全日制課程：生物生産科 40名・食品化学科 40名・森林工学科 40名
- ・平成29年10月 7日 創立100周年記念式典挙行
- ・平成31年 4月 1日 佐賀県立伊万里商業高等学校との再編・統合により全学科募集停止
- ・令和 3年 3月 佐賀県立伊万里農林高等学校 閉校

ご挨拶



学校長
外戸口 良文

春らしい暖かさが感じられるこの早春の良き日に、佐賀県立伊万里農林高等学校の閉校式を迎えました。

本校は、地元の熱い期待と支援により、大正6年4月に西松浦郡立西松浦農学校として産声を上げ、幾多の変遷を経ながら、104年の歴史を刻んできました。この間、初代校長 江口圓次郎先生が示された「綱領」5か条（至誠一貫、勤労の習慣、敢為進取、規律遵守、心身鍛錬）を基本とし、時代の変化と地域の期待に応え、教育内容の充実と活性化、社会に貢献できる人材の育成に努めてまいりました。多くの卒業生が地域のみならず日本の発展に寄与していることに大きな喜びを感じております。これも偏に皆様の温かい御支援とご高配の賜物と感謝しております。

しかし、少子化等の時代の流れによる県立学校再編のため、令和3年3月をもって、現行の伊万里農林高等学校の歴史に幕を下ろすことになりました。この大きな節目にあたり、皆様と一緒に本校の足跡を振り返るとともに、新たな伊万里実業高等学校農林キャンパスにこれまでの伝統と精神を引き継がれることを願い、閉校式を挙行いたします。

これを契機に、新たな伊万里実業高等学校の更なる充実発展を目指し、職員・生徒・関係者一同、より努力する所存でございます。どうか今後ともなお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



親農会会長
岩永 康則
(昭和46年畜産科卒)

閉校式にあたり同窓会を代表して、思い出と感謝の気持ちを一言申し上げます。

本校は、西松浦郡内、各村の農事振興に意欲的な方々の強力な農学校設立運動により、大正5年10月に認可を受け、翌大正6年4月16日、二里村大里に西松浦郡立西松浦農学校として開校されました。5haの果樹園・茶園が二里村江湖ノ辻（国見台運動公園）に、昭和14年林業科設置と演習林15haが腰岳に、19年には畜産科、20年には女子農業科が設置されました。

現在の県立伊万里農林高校へと改称されたのは、34年後の昭和27年4月1日のことです。幾度となく学科改変され、生物生産科・食品化学科・森林工学科と変遷を重ねて、平成29年10月7日に、創立100周年記念式典を挙行することができました。開校以来104年、14084名の卒業生を社会へ輩出しています。佐賀県はもとより、全国で活躍されていることは我々の誇りであります。

私の一番の思い出は、昭和42年7月の大水害で被災した校舎の後片付けに明け暮れた中学生の夏休みの出来事です。農林高校に入学してからは、畜産科実習のサイロ詰め、ハム・ソーセージ作り、乳しぼり、運動会の9連覇、クラブ活動の合宿で、ご飯づくりの時に先輩方としたいはずら。初出場した夏の甲子園での応援などが懐かしく思い出されます。

再編統合により校名が無くなることに寂しい気持ちは拭えませんが、お世話になった教職員の皆様、地域の皆様方に改めて敬意を表し感謝を申し上げます。どうか引き続きこれからも伊万里実業高校へのご支援をお願いして、挨拶いたします。

